

平成29年度 補助事業等実績報告書



平成30年4月25日

函館市長 工藤 壽樹 様

函館市若松町33番6号
函館市町会連合会
会長 新谷 則

補助事業等の名称 函館市町会連合会運営事業

平成29年6月12日函市民をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、平成30年3月31日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額 10,000,000円

補助金等領収済額 10,000,000円

補助金等領収未済額 0円

補助事業等の実績書

<p>申請者の概要</p>	<p>設立年月日 昭和37年5月16日</p> <p>構 成 員 176町会</p> <p>営む主な事業 加盟各町会の健全な発展を図り、住民福祉の向上を目的に、町会相互の連絡を密にし相協力して共通する問題の研究・協議その他必要な事業を行う。</p>
<p>補助事業等の 内 容</p>	<p>別添 平成29年度函館市町会連合会事業報告のとおり</p>
<p>補助事業等の 実施による効果</p>	<p>全市町会の環境整備、街きれ運動、高齢化社会に伴う在宅福祉事業の推進や、住民福祉に関する各種イベントへの協力、市民に対する交通安全・防犯・防火・防災意識の高揚・啓発を図るなど、各事業部の積極的な活動により、「明るく住みよい街づくり」の推進に効果をあげることができた。</p>
<p>備 考</p>	

補助事業等の収支決算書

収入の部

項目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
	円	うち、補助対象事業 円	円	うち、補助対象事業 円	円	うち、補助対象事業 円	
会 費	7,575,000	6,551,000	7,537,950	6,698,932	△37,050	147,932	詳細は、別添平成29年度収支決算書のとおり
補助金	10,000,000	10,000,000	10,000,000	10,000,000	0	0	
分担金	900,000	900,000	900,000	900,000	0	0	
負担金	2,744,000	463,000	2,395,900	330,740	△348,100	△132,260	
雑収入	486,000	486,000	487,965	436,965	1,965	△49,035	
繰越金	537,000	537,000	537,905	537,905	905	905	
合 計	22,242,000	18,937,000	21,859,720	18,904,542	△382,280	△32,458	

支出の部

項目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
	円	うち、補助対象事業 円	円	うち、補助対象事業 円	円	うち、補助対象事業 円	
運 営 費	11,974,000	11,751,000	11,645,435	11,433,581	328,565	317,419	詳細は、別添平成29年度収支決算書のとおり
事業費	9,923,000	6,841,000	9,385,242	6,641,918	537,758	199,082	
諸 費	295,000	295,000	292,854	292,854	2,146	2,146	
予 備 費	50,000	50,000	0	0	50,000	50,000	
合 計	22,242,000	18,937,000	21,323,531	18,368,353	△918,469	△568,647	

収支差引額、536,189円

平成29年度 事業報告

1. 総括

地球温暖化等のためか、福岡県、大分県を中心とする九州北部で集中豪雨により、甚大な被害がありました。当市でも7月に集中豪雨で川が氾濫し、冬季には32年ぶりの豪雪で市民生活に大きな影響が出ました。

また、対外的には、北朝鮮の度重なるミサイル実験により市民の不安が煽り立てられ続けた一年でした。

一方、町連関係では、9月に市民会館で大間原発建設凍結市民集会を開催し、浪江町商工会 会長 原田 雄一氏による講演をいただきました。

10月の道南ブロック町内会活動研究大会は洞爺湖町で開催され、福祉、防災、町内会の育成の分科会で事例発表や意見交換、その後の交流会で他町会連合会との連携を深めました。

函館市町会連合会事業もこれらを教訓として、地域の安全・安心な住みよいまちづくりのため、他町会連合会との連携、専門家による講演等や事業部の研修会など安全への啓発活動に積極的に努めました。

2. 重点事項

(1) 大間原発建設凍結運動の推進

9月25日に市民会館で大間原発建設凍結市民集会を開催し、浪江町商工会 会長 原田 雄一氏による「東日本大震災に遭遇して」と題しての講演があり、福島第一原発事故後の被災地の現状説明や安全・安心に対する理解を深めることができました。

(2) 地域福祉の増進

少子高齢化社会における福祉の増進を図るため、在宅福祉ふれあいサービス事業などの地域の福祉関係事業の協力など、福祉に対する会員の意識の啓発に努めました。

(3) 地域環境整備の促進

地域の環境整備促進については常に強い要望が出されており、地区別に開催された「環境整備懇談会」、「市事業に対する住民要望」や「町会長と市長との懇談会」をとりまとめ函館市に対し実現を強く求めました。

(4) 防災意識の啓発

東日本大震災並びに大間原発建設に対し大いなる危機意識を持って、津波避難計画、土砂災害等に関する研修会を開催するなど、災害・防災に対する意識の高揚に努めました。

(5) 事業部活動の充実

各事業部役員会で協議・検討を行ない、当面する課題解決に向けてテーマを設定し、出来るだけ内容のマンネリ化を避け、充実した各事業部担当部長研修会議の開催に努めました。

(6) 町会連合会活動の理解を得るための努力

会報「住みよい社会」については例年どおり2回発行，主だった町連事業の結果報告，新町会長や町連新役員の紹介，各種表彰者の紹介に努める一方「町連ニュース」については，4月，6月，8月，11月と年4回発行し，理事会の内容や各部の活動状況等について，できるだけ詳細にお知らせいたしました。

(7) 住民組織（町会・町内会・自治会等）への加入促進

宅建協会の活動に呼応し，加入拡大に向け推進しました。

(8) 街路灯のLED化推進について

街灯部の取組みにより，町会の街路灯の環境に対する配慮や町会負担軽減により，LED化率は43%から54%になりました。

(9) 町会交付金の拡大

世帯割の単価増額，組織割の200世帯上限の見直し等の要望を昨年に続き，市へ提出しました。

4. 平成29年度事業部月別事業および業務報告 (29年4月～30年3月)

総務部

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
4月11日	平成28年度決算監査	総合福祉センター
12日	第1回常任理事会・第1回理事会	〃
5月 1日	第1回臨時常任理事会	若松町会館
12日	第2回常任理事会	総合福祉センター
16日	総会打合せ	〃
23日	平成29年度北海道町内会研究大会出席	札幌市
24日	平成29年度北海道町内会連合会総会出席	〃
26日	定期総会	マリエール函館
6月 7日	環境整備懇談会(中央地区:17組織20人)	八幡町会館
9日	第1回正副会長会議	総合福祉センター
12日	渡島管内町内会連絡協議会 総会	七飯町文化センター
13日	第3回常任理事会・第2回理事会	総合福祉センター
22日	第1回役員会	〃
29日	環境整備懇談会(東央地区:22組織27人)	JRAスポーツプラザ
30日	市長と町連役員との懇談会	函館市国際水産・海洋総合研究センター
7月13日	第1回三役会議	総合福祉センター
20日	環境整備懇談会(北部地区 30組織39人)	亀田福祉センター
21日	”ワッショイはこだて”踊りの練習(28人)	総合福祉センター
8月2,3日	”ワッショイはこだて”パレード参加(34組織268人)	十字街・五稜郭コース
8日	第4回常任理事会・第3回理事会 第52回 大会表彰審議委員会	総合福祉センター 〃
17日	全市町会等総務担当部長研修会議(79組織84人) 研 修:HTB「誰がための町内会」ビデオ 講 演:「監査のあり方」について 講 師:函館市監査事務局監査課長 佐藤 賢一 氏	市民会館
20日	第23回総合福祉センターまつり	総合福祉センター
21日	環境整備懇談会(西部地区:16組織25人)	サン・リフレ函館
31日	第52回 大会(参加178人)	ホテル函館ロイヤル
9月20日	第2回三役会議	総合福祉センター
28日 ~29日	町会長等市外研修	千歳市
10月 6日	第5回常任理事会	総合福祉センター
13日	平成29年度中間監査	〃
18日 ~19日	道南ブロック活動研究大会	洞爺湖町
25日	青函ツインシティ交流研修会	青森市
10月30日	第2回役員会	若松町会館
11月 7日	函館市へ予算要望 町会長と市長とのまちづくり懇談会(組織名)	函館市中央図書館 〃
9日	苫小牧市町内会連合会先進地視察研修	函館アリーナ
15日	第6回常任理事会・第4回理事会	総合福祉センター
1月12日	新年交礼会(参加233人)	花びしホテル

総務部

月 日	事業・行事名	場 所
2月 8日	全市町会長等研修会(64組織65人) テーマ:「函館市人口ビジョン」と「函館市活性化総合戦略」について 講 師:函館市企画部	函館市中央図書館
14日	第3回三役会議	総合福祉センター
16日	第7回常任理事会	〃
20日	市区町村町内会・自治会事務担当者会議	札幌市
3月 8日	第4回三役会議	総合福祉センター
3月14日	平成29年度渡島管内町内会連絡協議会研修会議	七飯町文化センター
3月16日	第5回三役会議	総合福祉センター
3月22日	第2回臨時常任理事会	〃
3月23日	平成30年度第1回会長候補者推薦委員会	〃
3月28日	第3回役員会	〃

編集委員会

8月・2月	会報「住みよい社会」発行	[全加盟組織に回覧部数を配布]
(1・6・8・11	「町連ニュース」(年4回発行)	[加盟176組織代表宛送付]

交通部

4月・5月	春・行楽期の交通安全運動に協力	総合福祉センター 市民会館
5月 9日	第1回役員会	
6月 26日	全市町会等交通担当部長研修会議(83組織89人) 「高齢者と交通事故防止と対策について」 ～高齢者の自転車等について～ 講 師:函館市交通安全課 交通指導員 後藤 美紀 氏 鈴木 千歳 氏 主査 笹原 孝幸 氏	
6月・7月	初夏・夏の全国交通安全運動に協力	
9月	秋の交通安全運動に協力	
10月	輸送繁忙期交通安全運動に協力	
(12月	冬の交通安全運動に協力	総合福祉センター
3月 7日	第2回役員会	

防犯部

8月10日	第1回役員会	総合福祉センター
10月	全国防犯運動に協力	市民会館
10月31日	全市町会等防犯担当部長研修会議(87組織92人) テーマ:「空家対策」について 講 師:函館市都市建設部住宅課 課長 松倉 栄治 氏 主査 鈴木 誠一 氏	
3月 2日	第2回役員会	

街 灯 部

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
6月 2日	第1回役員会	総合福祉センター
7月18日	全市町会等街灯担当部長研修会議(84組織90人) テーマ:「町会街路灯管理」について 講 師:(株)ゼンリン北海道エリア統括部北海道自治体営業課 副長 下川 真澄氏 係長 山井 大輔氏 「補助事業の流れ」について 函館市市民・男女共同参画課 主査 石亀 剛氏	市 民 会 館
2月27日	第2回役員会	総合福祉センター

保 健 福 祉 部

7月28日	第1回役員会	総合福祉センター
9月25日	全市町会等保健福祉担当部長研修会議(74組織90人) テーマ:「包括と町会との連携について」 ～1歩を踏み出す認知症対策～ 講 師:函館市包括支援センターあさひ 有川 祐樹氏 函館市包括支援センターたかおか 有田 妙子氏 函館市包括支援センター亀田 常野 剛永氏	市 民 会 館
2月 6日	第2回役員会	総合福祉センター
3月14日	役員勉強会	総合福祉センター

環 境 部

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
4月 1日 ～30日	「春のクリーングリーン作戦」の市との共催	市 内 全 域
6月11日 ～12日	「はこだて花と緑のフェスティバル2017」協賛	はこだてグリーンプラザ
7月 4日	第1回役員会	総合福祉センター
30日	「はこだてエコフェスタ2017」の開催協力	函 館 ア リ ー ナ
9月 6日	全市町会等環境担当部長研修会議(82組織85人) テーマ:「もったいない」から始める地球温暖化対策 ～できる事をできる範囲で～ 講 師:北海道地球温暖化防止活動推進員 池田 直樹氏 テーマ:「広めよう! はこだてエコライフ」 講 師:函館市環境部環境総務課 主任主事 佐藤 弘康氏	市 民 会 館
10月 1日 ～30日	「秋のクリーン作戦」の市との共催	市 内 全 域
2月23日	第2回役員会	総合福祉センター

青少年育成部

5月30日	第1回役員会	総合福祉センター
7月6日	全市町会等青少年育成担当部長施設見学(55組織61人)	くるみ学園
2月22日	第2回役員会	総合福祉センター

防 災 部

4月10日	第1回全市町会等防災担当部長研修会議(89組織94人) 内 容:「土砂災害防止法」について 講 師:渡島振興局函館建設管理部 事業室治水課 主査 伊藤 忠雄氏	市 民 会 館
2月9日	第1回役員会	総合福祉センター

女 性 部

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
4月25日	第1回方面委員会	総合福祉センター
5月12日	「緑の募金」街頭募金運動	市 内 一 円
~24日	12日(6箇所)32人 13日(6箇所)30人 17日(6箇所)41人 18日(6箇所)35人 19日(6箇所)25人 20日(5箇所)31人 22日(5箇所)21人 23日(5箇所)24人 24日(4箇所)17人	
6月23日	全市町会等女性部研修会(84組織140人) テーマ:「認知症高齢者を地域で支えるために」について 講 師:函館市保健福祉部高齢福祉課 介護予防・認知症担当主任(保健師)手塚 加津子氏	市 民 会 館
7月11日	第2回方面委員会	総合福祉センター
21日	「ワッショイはこだて」踊りの練習(28人)	〃
26日	第1回女性部正副部長会議	〃
8月2日	「ワッショイはこだて」パレード参加(34組織268人)	十 字 街 コ ー ス
3日		五 稜 郭 コ ー ス
10月1日	「共同募金」街頭募金奉仕	市 内 一 円
~7日	1日(15箇所)24組織 2日(20箇所)33組織 3日(2箇所)3組織 4日(11箇所)20組織 5日(2箇所)2組織 6日(3箇所)3組織	
16日	方面委員研修・交流会(22人) テーマ:「悪徳商法のからくり」について 講 師:金融アドバイザー 大橋 敏氏	ホ テ ル 河 畔 亭
29日	はこだて男女共同参画フォーラム参加	花 び し ホ テ ル
3月29日	「緑の募金」街頭募金奉仕団体代表者会議に出席	亀 田 福 祉 セ ン タ ー

特別委員会（大間原発建設凍結実行委員会）

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
6月 1日	第1 回大間原発建設凍結実行委員会	総合福祉センター
8月14日	第2回大間原発建設凍結実行委員会	〃
9月 9日	大間原発建設凍結市民集会 街頭啓発	北洋銀行五稜郭支店前 丸井今井裏口
20日	大間原発建設凍結函館市民集会(350人) ①主催者あいさつ ②逢坂代議士他あいさつ ③市長メッセージ代読 ④講演 テーマ:東日本最震災に遭遇して 講 師:浪江町商工会 会長 原田 雄一氏 ⑤決議文採択	市 民 会 館
3月23日	第3回大間原発建設凍結実行委員会	総合福祉センター

地区協議会 (参考)

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
	○西部地区協議会	
4月28日	監査(出席4人)	住 吉 町 会 館
"	理事会(出席12人)	"
5月13日	定期総会(22組織30人)	五 島 軒 本 店
7月15日	理事会(出席13人)	若 松 町 会 館
8月21日	環境整備懇談会(16組織25人)	サ ン ・ リ フ レ 函 館
10月21日	理事会(出席13人)	松 川 町 会 館
12月16日	理事会(出席14人)	五 島 軒 本 店
"	忘年会(21組織45人)	"
2月15日	町会役員等研修会(17組織40人)	総 合 福 祉 セ ン タ ー
28日	女性部長懇談会(出席16人)	"

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
	○中央地区協議会	
4月22日	第1回三役会(出席3人)	八 幡 町 会 館
25日	会計監査(出席2人)	松 陰 町 会 館
28日	第1回定例理事会(出席10人)	八 幡 町 会 館
5月10日	定期総会(出席34人)	"
6月7日	環境整備懇談会(17組織20人)	"
7月21日	第2回理事会(出席10人)	"
9月2日	町会長研修会(23組織31人)	市 民 会 館
14日	第2回三役会(出席3人)	八 幡 町 会 館
21日	女性部研修会(参加21人)	縄文文化交流センター・ 大 船 遺 跡
11月1日	第3回理事会(出席7人)	八 幡 町 会 館
1月19日	第4回理事会(出席8人)	"
2月8日	新年交礼会(参加46人)	ホ テ ル 法 華 ク ラ ブ 函 館
3月8日	第3回三役会(出席3人)	八 幡 町 会 館

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
	○東央地区協議会	
4月 7日	会計監査 (出席 7人)	日 吉 町 会 館
4月26日	第1回理事会 (出席 16人)	サテライト百楽園
5月16日	定期総会 (出席 46人)	K K R はこだて
23日	第1回女性部方面委員会	湯川町一丁目町会館
6月29日	環境整備懇談会 (22組織27人)	J R A スポーツプラザ
7月 10日	女性部長視察研修会 (参加 28人)	日本銀行函館支店
21日	第2回理事会 (出席 15人)	函館地方気象台
8月22日	函館新外環状道路「見晴トンネル工事視察見学」 (参加38人)	サテライト百楽園
9月15日	町会長等視察研修会 (参加 27人)	見 晴 町
10月30日	四役会議 (出席 5人)	開発建設部港湾事務所
11月29日	第3回理事会 (出席 18人)	・ 函 館 税 関
12月 4日	女性部研修・交流会 (参加 33人)	高 丘 町 会 館
1月26日	新年交礼会 (参加 82人)	サテライト百楽園
2月20日	四役会議 (出席 5人)	K K R はこだて
3月26日	第4回理事会 (出席 16人)	湯 の 浜 ホ テ ル
		高 丘 町 会 館
		サテライト百楽園

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
	○北部地区協議会	
4月 7日	会計監査 (出席 7人)	桔 梗 町 会 館
4月20日	第1回理事会 (出席 21人)	亀田福祉センター
	町会長会議 (出席 33人)	〃
5月 7日	定期総会 (出席 90人)	ベルクラシック函館
6月15日	町会長会議 (出席 30人)	亀田福祉センター
7月20日	環境整備懇談会 (30組織39人)	〃
	町会長会議 (出席 31人)	〃
8月16日	町会長会議 (出席 34人)	〃
9月21日	町会長会議 (出席 32人)	〃
10月 4日	町会長等役員研修旅行 (参加 41人)	ひ ろ め 荘
~5日		
21日	女性部チャリティバザー	亀田福祉センター
11月16日	町会長会議 (出席 33人)	〃
12月21日	理事会 (出席 21人)	〃
	町会長会議 (出席 34人)	〃
1月21日	新年交礼会 (参加 178人)	ベルクラシック函館
2月 1日	女性部新年会 (参加 78人)	〃
2月15日	町会長会議 (出席 32人)	亀田福祉センター
3月22日	町会長会議 (出席 33人)	〃

月 日	事 業 ・ 行 事 名	場 所
4月13日	○東部地区協議会 会計監査 (出席 2人)	恵 山 支 所 椴 法 華 総 合 セ ン タ ー
26日	定期総会・研修会・交流会 (出席 30人)	・ ホ テ ル 恵 風
7月14日	第1回役員会 (出席 15人)	椴 法 華 支 所
11月20日	第2回役員会 (出席 14人)	"
3月20日	第3回役員会 (出席 13人)	"

平成29年度 一般会計収支決算書

(自:平成29年4月1日 至:平成30年3月31日)

収 入

(単位 円)

科 目	予 算 額 A	決 算 額 B	増 減 B-A	摘 要
1 会 費	7,575,000	7,537,950	△ 37,050	加入町会 179町会 → 178町会 (4月) 178町会→176町会 (6月) 138,343 世帯 組織割 620,800 世帯割 6,917,150 未納町会 1町会
2 補 助 金	10,000,000	10,000,000	0	函館市補助金
3 分 担 金	900,000	900,000	0	函館市社会福祉協議会分担金
4 負 担 金	2,744,000	2,395,900	△ 348,100	総会分 264,000 大会分 467,000 道南ブロック活動研究大会 86,000 町会長等市外研修 247,400 青函交流 105,000 新年交礼会 1,226,500
5 雑 収 入	486,000	487,965	1,965	大会賛助広告料 406,000 預金利息 25 緑の羽根募金協力金 30,000 御祝儀 51,000 その他 940
6 繰 越 金	537,000	537,905	905	
合 計	22,242,000	21,859,720	△ 382,280	

支 出

(単位 円)

科 目	予 算 額 A	決 算 額 B	増 減 A-B	摘 要
1 運 営 費	11,974,000	11,645,435	328,565	
(1) 給 与 費	9,928,000	9,475,197	452,803	給 与 費 8,183,189 厚生費 1,292,008
(2) 旅 費 交 通 費	326,000	209,768	116,232	旅 費 86,400 交 通 費 123,368
(3) 事 務 費	763,000	920,698	△ 157,698	消耗品費 483,402 購 読 料 29,760 リ ー ス 料 270,252 印 刷 費 137,284
(4) 通 信 費	371,000	389,417	△ 18,417	電 話 費 184,959 通 信 費 204,458
(5) 備 品 費	50,000	214,394	△ 164,394	アンプ式、デジカメ、事務用椅子 購入
(6) 修 繕 費	50,000	0	50,000	備品修理費
(7) 渉 外 費	300,000	266,960	33,040	弔慰金・見舞金・祝儀等
(8) 庁舎共益費	186,000	169,001	16,999	事務室使用に係わる負担金

(単位 円)

科 目	予 算 額 A	決 算 額 B	増 減 A-B	摘 要
2 事業費	9,923,000	9,385,242	537,758	
(1) 会議費	2,808,000	2,796,216	11,784	総会費 816,097 新年交礼会 1,307,764 町会長と市長とのまちづくり懇談会 28,636 市長と町連役員との懇談会 3,698 環境整備懇談会 80,143 費用弁償 407,000 会議諸経費 152,878
(2) 広報費	487,000	462,456	24,544	印刷費(住みよい社会2回) 397,312 名簿(380部) 65,144
(3) 大会費	992,000	952,176	39,824	会場費 571,430 表彰関係費 145,056 印刷費 181,224 諸経費 54,466
(4) 研修費	1,518,000	1,274,488	243,512	町会長研修会 66,416 町会長等市外研修会 813,983 道町連道南ブロック研修会 394,089
(5) 地区活動費	2,605,000	2,605,000	0	西部地区 -442,000 中央地区 -532,000 東央地区 -591,000 北部地区 -629,000 東部地区 -411,000
(6) 事業部活動費	745,000	601,079	143,921	総務部 49,768 (特別委員会分) 180,124 交通部 27,304 防犯部 42,148 街灯部 39,856 保健福祉部 52,284 環境部 31,240 青少年育成部 59,786 防災部 28,594 女性部 89,975
(7) 青函交流費	532,000	435,642	96,358	青森市開催
(8) 港祭参加費	236,000	258,185	△ 22,185	“ワッショイはこだて”参加諸経費
3 諸 費	295,000	292,854	2,146	
(1) 負担金	190,000	184,824	5,176	道町連 102,000 その他
(2) 雑 費	95,000	98,030	△ 3,030	振込手数料
(3) 退職積立金	10,000	10,000	0	
4 予 備 費	50,000	0	50,000	
合 計	22,242,000	21,323,531	918,469	

収入 21,859,720 - 支出 21,323,531 = 繰越金 536,189

内 訳 現 金 手 持 有 高 120,033円 (運営資金)
 416,156円 (運営資金)